

# 平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち  
 政策目標 1 安全で安心して暮らせるまちに  
 重点的取組 2 災害に強いまちをつくる

担当課名	自治振興部 地域政策課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	08	消防費
	項	01	消防費
	目	04	防災費

事業名	<b>自主防災活動推進事業</b>	事業開始年度	平成 25 年度
	自主防災組織の設立・育成の支援	根拠法令 条例 個別計画等	災害対策基本法

## 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民 自主防災組織	「自分や家族の身の安全は、自分が守る。隣近所で助け合い、自分たちの地区は自分たちが守る。」という自助、共助の意識が高まり、市民と行政が、それぞれの役割を認識・共有しながら「防災・減災」に取り組み、地域防災力の強化を図る。

## 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市 自主防災組織	①自主防災組織の活性化のための人的支援 ②防災・減災に関する普及啓発	自主防災組織 コミュニティ組織 市	防災・減災に関する普及啓発や防災訓練等の地域行事の取組み

## 3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	自主防災組織の立ち上げ・活性化のための人的支援			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災士養成研修受講支援 地域の自主防災活動のリーダー的な役割を担う人材（防災士）を養成するため、資格取得に必要な研修費用を負担する。</li> <li>・地域防災相談員による助言・啓発 地域防災相談員を2人体制とし、自主防災組織や住民からの防災に関する相談に応じるとともに、出前トークなどにより防災意識の啓発を行う。</li> </ul>			
◆事業費関連	【歳入】 地域防災相談員 (雇用保険料) 21 千円			
	【歳出】 地域防災相談員 4,966 千円 自主防災組織連携防災啓発費 (チャレンジぼうさい) 30 千円 (報酬) 4,100 千円 情報交換会 (消費品費) 10 千円 (共済費) 713 千円 (旅費) 153 千円 防災士講習受講料負担 192 千円 (旅費) 70 千円 (研修負担金) 122 千円			

コスト情報 (円)	項目	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A	2,923,550	2,784,000
国庫支出金				
県支出金				
借入金(市債)				
その他(使用料など)			10,000	21,000
	市(市税など)	2,923,550	2,774,000	5,177,000
	人件費(按分) B	0.70 人 5,940,200	0.70 人 5,957,700	0.70 人 6,054,300
	総事業費(A+B)	8,863,750	8,741,700	11,252,300
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,680 人	117,680 人	117,182 人
	② 市民1人当たり	75	74	96

到達目標	活動及び成果指標	単位	H25 実績値	H26 目標値	H27 目標値	備考
	活動	防災士養成講座受講者地区カバー率	%	82	93	95
成果	自主防災組織の組織率	%	99	100.0	100.0	
成果	自主防災組織主催の訓練等開催回数	回	31	23	35	